

事務事業名		感染症予防対策事業(法定外予防接種)				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	安心安全な暮らしを支えるまちづくり				所属課	保健福祉課	担当	保健予防
	施策名	子育て支援の充実				課長名	柿沼勝廣	担当者名	柿沼澄子
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	薬事法
		1	4	1	2	1	感染症予防対策費		
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 27 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 予防接種法に定めのない法定外予防接種費用の助成事業の実施 平成26年度において法定外予防接種で、その費用について助成されているものは、高齢者肺炎球菌及び成人風しんである。平成27年度からは、これらに加えてロタウィルスワクチン及びB型肝炎ウイルスワクチン予防接種を対象とする。</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること)</p> <p>ロタウィルスワクチン予防接種 1回9,000円×3回=27,000円を想定 B型肝炎ウイルスワクチン予防接種 1回7,000円×3回=21,000円を想定</p> <p>年間出生数を60人とし、初年度接種率を50%とすると27,000円+21,000円=48,000円×30人 1,440,000円</p> <p>※ 上記二種類の予防接種については、近い将来法定予防接種になる動きがある。</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	ロタウィルスワクチン接種者延数	名称	単位
		ア 接種者延数	人
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	乳児	名称	単位
		ア 乳児	人
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	感染症の蔓延を予防し、個別の健康を保持する。	名称	単位
		ア ロタウィルスワクチン接種率	%

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア 目標値	人		90	90	120	120	160
	イ 実績値	人						
対象指標	ア 目標値	人		60	60	60	60	60
	イ 実績値	人						
成果指標	ア 目標値	%		50	50	78	78	89
	イ 実績値	%						

計画		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度	
投入量	事業費	千円						
	財源内訳	千円						
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
事業費計(A)	千円	1,440	1,440	1,920	1,920	2,560		
	事業費計(A)	千円	0	1,440	1,440	1,920	1,920	2,560

実績		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					
	財源内訳	千円					
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	感染症の拡大を抑えるなど、公衆衛生に関する施策は行政の責務である。こども医療費の増加抑制にもつながる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	県内の他市町でも同様な事業が実施されており、町医師会や保護者からの要望が数年前より出ている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	ロタウイルスの感染による胃腸炎が予防されれば、重篤な乳児の入院が減り、医療費の削減が図れる。また、それらに伴う保護者の負担減も考えられる。B型肝炎については将来の肝炎・肝がんの予防につながる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	子育て支援としては、負担と受益の公平性を求めることが難しいと思える。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 26 年 10 月 31 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
<input type="checkbox"/> 再評価対象事業	